

# 名古屋港管理組合設立以降の歴史(年表1951年～2021年)

**1951** 昭和26年

- 9月8日 内閣総理大臣、名古屋港管理組合設立を許可
- 9月22日 名古屋港、特定重要港湾に指定(政令第305号)

設立許可書

---

**1956** 昭和31年

- 1月20日 運輸大臣、名古屋港港湾計画案(昭和40年目標)を承認

---

**1959** 昭和34年

- 3月31日 ロサンゼルス港と姉妹港提携
- 9月26日 伊勢湾台風襲来

台風により岸壁に乗り上げた船

---

**1960** 昭和35年

- 2月23日 南部臨海工業地帯造成着手

造成中の南部臨海工業地帯

---

**1964** 昭和39年

- 9月7日 高潮防波堤完成

完成した「高潮防波堤」

---

**1968** 昭和43年

- 12月19日 名古屋港に初めてフルコンテナ船「箱根丸」(1万6,240総トン)が入港
- 12月26日 名古屋コンテナ埠頭(株)(NCB)設立

「箱根丸」入港

---

**1973** 昭和48年

- 1月7日 NCBバースにコンテナ船が初入港「おーすとらりあ丸」(2万4,044総トン)

---

**1975** 昭和50年

- 7月31日 伊勢湾シーバース完成

伊勢湾シーバース

---

**1978** 昭和53年

- 9月26日 「船舶入出港管理システム」火入れ式

本山管理者(当時)による船舶入出港管理システム火入れ式の様子

---

**1981** 昭和56年

- 5月23日 IAPH(国際港湾協会)第12回総会を名古屋で開催(国際港湾協会、同組織委員会及び名古屋港管理組合の主催)

IAPH総会の様子

---

**1982** 昭和57年

- 5月24日 名古屋港利用促進協議会設立総会開催

名古屋港利用促進協議会設立総会の様子

**1983** 昭和58年

- 4月19日 フリマントル港(オーストラリア)姉妹港提携
- 10月1日 アメリカ、メキシコへ初の海外ポートセールス

---

**1984** 昭和59年

- 7月20日 名古屋港ポートビル開館

名古屋港ポートビル開館

---

**1985** 昭和60年

- 8月16日 「南極観測船ふじ」がオープン
- 10月24日 ポルチモア港(アメリカ)と姉妹港提携

---

**1988** 昭和63年

- 7月19日 第3回海の祭典記念式典開催 翌20日～24日に第3回海の祭典が開催される
- 11月16日 アントワープ港(ベルギー)と友好港提携

海の祭典

---

**1989** 昭和64年 平成元年

- 7月15日 「世界デザイン博覧会」が開催 11月26日まで、ガーデンふ頭一帯を名古屋港会場として「世界デザイン博覧会」が開催された

世界デザイン博覧会名古屋会場の様子

---

**1992** 平成4年

- 10月29日 名古屋港水族館開館

名古屋港水族館開館

---

**1993** 平成5年

- 2月26日 運輸省、(財)名古屋フェリー埠頭公社の(財)名古屋港埠頭公社への改組を認可

---

**1994** 平成6年

- 3月31日 名古屋港船舶通航情報センター(NAVTIC)完成

名古屋港船舶通航情報センター

---

**1998** 平成10年

- 3月30日 名港三大橋「名港トリトン」開通

名港トリトン

---

**1999** 平成11年

- 8月1日 名古屋港統一ターミナルシステム(NUTS)本格稼働
- 10月2日 港湾EDIシステム稼働開始 船舶入出港届、係留施設使用許可などを電子化し、手続きの効率化を図る

**2002** 平成14年

- 総取扱貨物量全国第一位

---

**2004** 平成16年

- 7月23日 伊勢湾(名古屋港及び四日市港)がスーパー中枢港湾に指定される
- 10月6日 あおなみ線開通。名古屋駅と金城ふ頭間、15.2kmを24分で結ぶ

スーパー中枢港湾に指定

あおなみ線

---

**2005** 平成17年

- 2月15日 新舞子マリンパーク風力発電施設竣工式典開催 風車2基(タワーの高さ65m、羽根の長さ1枚26m、発電規模1,700kW)
- 8月15日 飛島コンテナ埠頭(株)が特定国際コンテナ埠頭の運営者に認定

新舞子マリンパーク内の風力発電施設

---

**2007** 平成19年

- 7月19日 「名古屋港開港100周年・海フェスタなごや～海の祭典2007～記念式典」開催

海フェスタなごや記念式典

---

**2008** 平成20年

- 11月 「名古屋港管理組合政策体系」を策定

---

**2009** 平成21年

- 1月 名古屋港緊急対策の実施。世界同時不況により、名古屋港の取扱貨物量が減少し、コンテナ船寄港減少による輸送サービス低下が危惧されたことから、さまざまな施策を実施

---

**2010** 平成22年

- 6月18日 名古屋ユニテッドコンテナターミナル(株)を鍋田ふ頭コンテナターミナル第3バース特定埠頭運営業者に認定
- 9月1日 名古屋港管理組合本庁舎・名古屋港会館供用開始
- 9月12～14日 国際航路協会(PIANC)アジア地区125周年記念事業の開催。12日には同事業の記念式典を開催
- 11月4日 シドニー港(オーストラリア)と姉妹港提携

記念式典の様子

集中管理ゲート

---

**2011** 平成23年

- 4月18日 飛島ふ頭集中管理ゲート運用開始
- 5月31日 「国際バルク戦略港湾」(穀物)に選定される
- 11月30日 上海港(中国)とパートナーシップ港提携

**2012** 平成24年

- 4月1日 鍋田ふ頭コンテナターミナル第3バース供用開始
- 10月17日 タイ港湾公社とパートナーシップ港提携

鍋田ふ頭コンテナターミナル第3バース供用開始

---

**2013** 平成25年

- 7月17日 ゼーブルージュ港湾公社とパートナーシップ港提携

---

**2014** 平成26年

- 4月1日 新舞子ポートパーク全面供用で放置艇対策推進
- 11月12日 名古屋港埠頭株式会社が特例港湾運営会社に指定される

---

**2015** 平成27年

- 2月1日 名古屋港埠頭株式会社が公共コンテナターミナルの運営を開始

---

**2016** 平成28年

- 4月1日 名古屋港埠頭株式会社と名古屋コンテナ埠頭株式会社を吸収合併

---

**2017** 平成29年

- 9月1日 「名古屋四日市国際港湾株式会社」発足、伊勢湾の港湾運営会社に指定される

「名古屋四日市国際港湾株式会社」発足、伊勢湾の港湾運営会社に指定

---

**2018** 平成30年

- 10月16日 HAROPA-ル・アーヴル港とのパートナーシップ港提携

---

**2019** 平成31年 令和元年

- 4月1日 LNGバンカリングの普及に向けて、全国初のインセンティブ創設 名古屋港管理組合は、LNGバンカリング拠点の形成に向けた支援策として全国初となるLNG燃料船及びLNG燃料供給船の入港料を全額免除するインセンティブ制度を創設
- 11月 名古屋港管理組合中期経営計画2023を策定
- 11月8日 名古屋港で初めてのLNGバンカリング実証実験実施

LNG燃料タンク「しん」へのLNG燃料供給作業

---

**2020** 令和2年

- 2月25日 ロサンゼルス港と覚書締結 この覚書は、ロサンゼルス港と本港における環境面の持続可能性と業務効率という共通の優先事項を改善・向上させるため、協力、情報共有、最良の慣行(ベストプラクティス)の促進を図ることを目的としている

覚書

---

**2021** 令和3年

- 1～3月 名古屋港におけるカーボンニュートラルポート(CNP)検討会を実施
- 5月1日 名古屋第二環状自動車道は、名古屋西JCT～飛島JCT間12.2km開通で全線開通

名古屋第二環状自動車道